

令和2年度

練馬区立光が丘第三中学校

光が丘三中だより

第8号

「知の輝き」「心の輝き」「身体の輝き」

URL <http://www.hikarigaoka3-j.nerima-ky.ed.jp/> 令和3年1月29日

1年の締めくくりを大事に

校長 眞々田 透

令和3年が始まって2週間経ちました。初旬は、陽が射すと暖かさが感じられましたが、中旬に入り寒さが厳しくなってきました。全国的には記録的な大雪に見舞われている地域がかなり出てきました。今年も様々な自然災害に対する備えをしっかりとすることが大事になってきます。

また、「年末年始は感染しない、させない」ということで、各家庭でも感染症対策に十分注意を払い過ごされたことと思います。しかし、区内の小中学校でも子供やご家族の方も陽性者になるケースが増えています。今新型コロナウイルスの感染拡大は続き、自宅で療養されている方も増加している状況です。感染拡大を何が何でも押さえることが優先の課題になります。緊急事態宣言の再発令を受け、学校ではクラスターが起きて休校にならないようにし、子供たちの学びが止まらないよう感染症対策を徹底していきます。まだまだ子供たちにとって制約が多い中ですが、一日でも早く安心して安全に過ごせるよう、子供たち一人一人が自分のこととしてマスクを着けて人との距離をとりながら行動するよう、繰り返し感染予防の指導をしていきます。

2学期最終日に全校生徒が医療従事者の方々へ感謝のメッセージを書きました。年末に、感謝のメッセージを地域の練馬光が丘病院に届けてきました。病院に入ると、ロビーには沢山の方が診察を待っていました。コロナの対応と並行して診療が行われ、病院の方々も休み無く仕事をされているのを実感しました。事務の代表の方とお会いすることができ、直接話を伺えました。新型コロナウイルス感染症が拡大する中、医療の最前線で感染症の拡大防止のために、この年始年末も休むことなく、都民の命を守ってくださっていることに感謝の気持ちを伝えるとともに、日頃から光が丘第三中学校の生徒が授業中や部活動でけがをしたときや体調が悪いときに、いつも適切に処置していただいていることにお礼を述べてきました。地域の中に緊急時に丁寧に身体を診ていただける病院があることは学校や家庭にとって安全・安心です。

事務の代表の方は感謝のメッセージをととても喜んで受け取られました。早速院長の光定誠先生からお忙しい中、丁寧なお手紙をいただきました。感染症が拡大する中、病院の医療体制が厳しい状況であるという話を伺いました。今、練馬光が丘病院は、医療に従事されている方々が新型コロナウイルスと闘われ、病院内の感染拡大を止め、収束に全力をあげています。病院が早く落ち着いて診療ができること願っています。

3学期は学年を締めくくる大事な時期で、次の年度に向けての心構えをつくる期間になります。正味残り2か月になりました。

これまで子供たちそしてご家庭の協力をいただき、2学期は休校することはありませんでした。この3学期は3年生にとってとても大事な入試があります。3年生が感染で試験が受けられないといったことが起こらないよう、校内全員で感染対策を徹底し、感染症が拡大し

ないように気を付けていきます。

3年生のみなさん、十分健康に気をつけながら目標達成に向かってベストを尽くして下さい。みなさんの進路の希望が実現できるように強く願っています。

2年生は中心的存在として活躍してくれています。最上級生になる前の締めくくりがしっかりできるように願っています。

1年生は中学生になって1年が過ぎようとしています。中学生としての成長が認められます。4月には新入生が入学してきますが、1年生を助けられるように、上級生として力を養ってほしいと思います。

子供たちには制約が多い学校生活が続きますが、毎日友達、先生と会え、授業をはじめ教育活動ができるよう力を合わせて学校生活を送っていきます。本年も学校へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。寒さ厳しき折、皆様くれぐれもお体を大切にしてください。

【光が丘病院へ感謝の気持ち】

日々、コロナウイルスと戦っている医療関係者の皆さんに向けて、2学期末に生徒全員がメッセージを書き、校長先生に光三中の代表として光が丘病院へ届けました。

生徒たちのメッセージには、心温まるメッセージや力強い応援の言葉がたくさんありました。少しでも医療関係者の皆さんの力になればと思い、取り組みました。依然として都内での感染者も増加傾向にあり、感染予防に十分注意して生活しなければならぬ日々が続きますが、医療関係者の皆さんだけでなく、皆さんの力で「感染症予防」に取り組んでいきましょう。



【練馬区こどもエコ・コンクール100選展】

美術の授業で取り組み、応募をしていた「第10回こどもエコ・コンクール」で入選しました。中学生部門では1,333作品の応募があり、小中学生合わせて100作品が、練馬区役所1階アトリウムに展示されました。

<入選>

1年C組女子 「私たちの手で自然を、地球を。ー未来を守るー」

※1年C組女子には、区より賞状と額が送られ、校長先生から渡されました。

2年B組女子 「みんなで地球を救え」

2年C組男子 「美しい海を取りもどそう」

2年C組女子 「地球が喜ぶ行動を！」

2年D組女子 「未来を守ろう」

2年D組女子 「その球は先に進めるか」

「 」内は作品タイトルです。



【スクールカウンセラーによる道徳授業】

1月19日(火)の4校時にスクールカウンセラーによる道徳授業をZoom配信にて実施しました。

授業内容は、「スティグマ」についての説明や他者とのかかわりについてなど、コロナウイルス感染症予防の中での、日常の過ごし方で気を付けなければならないことを学習しました。

今後も感染症予防が続く日々です。他者への言葉かけや健康管理には十分注意しましょう。

<スティグマとは?>

まわりの人は、「怖い」「そばにいただけでうつる」など、間違った考えで、いやなことを言ったり、意地悪をするなど、仲間外れをすることがあります。これをスティグマと呼びます。



【タブレットパソコン配布】

1月25日(月)に3年生、28日(木)に1年生、29日(金)に2年生にタブレットパソコンを配布しました。

このパソコンは練馬区から貸与され、家庭学習や連絡手段として活用されるものです。Google chrome を活用し、学習に役立てるものとして利用していきます。紛失や破損のないように大切に扱っていただきたいと思います。

今後、扱い方等についてはクラスでの指導および教科等で指導していきますが、ご家庭でもガイドラインに沿って、学習以外の利用はしないようご指導いただきたいと思います。



【感染症予防ガイドライン改訂について】

練馬区改訂版感染症予防のガイドラインが昨年末に出され、校内においても様々な取り組み、状況を踏まえ、変更等が入っています。新たに追加された項目を掲載いたしますので、ご確認ください。

《学校内における感染症予防 追加項目》

- ・換気は、教室のドアや窓をできる限り常時、少なくとも30分に一回以上、数分間程度、二方向開放する。
 - ・マスクの着用、可能な限り身体的距離（少なくとも1メートル程度）の確保、活動場所の十分な換気、活動前後の手洗い等の基本的な感染予防対策を徹底した上で、各種活動に応じた対策を講じて実施するものとする。また、感染リスクの高まる活動は避ける。
 - ・参集させて指導を行う場合や話し合い場面では、マスクを着用させる。
 - ・感染予防対策を講じてもお感染の可能性が高い一部の実技指導などについては、中止、または、年間授業計画の見直し、指導の順序の変更を行う。
 - ・屋内における歌唱は、マスク（鼻と口の両方を隙間なく覆う形状のもの）を着用して行う。また、例えば、窓や壁に向かい、1～2メートル程度の身体的距離を確保した横一列や半円の隊形で行うなど、活動する生徒の前に他の生徒が位置しないよう配慮する。
- ※合唱コンクールや儀式的行事における合唱など、屋内において多くの生徒等が集まり一斉に歌う活動は行わない。 ※3学期に予定していた合唱コンクールは残念ながら中止いたします。
- ※屋内におけるフェイスシールドやマウスシールドのみを着用しての歌唱は不可とする。
- ※屋外における歌唱は、十分な身体的距離を取った上でマスクを外して行うことも考えられる。
- ・屋内におけるリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏では、例えば、窓や壁に向かい、2メートル程度の身体的距離を確保した横一列や半円の隊形で行うなどの工夫を講ずる。
- ※歌唱や管楽器の演奏は可能な限り短時間の活動とし、歌唱や演奏を行わない時間はマスクを着用する。
- ・喫食の終わった生徒にはマスクを着用させる。
 - ・バスや電車を利用して行う校外学習は行わない。

2月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
5	金	入学説明会	23	火	(祝) 天皇誕生日
8	月	全校朝礼 専門委員会	24	水	学年末考査
10	水	私立一般入試(始) 3年午前授業(給食なし)	25	木	学年末考査
11	木	(祝) 建国記念の日	26	金	学年末考査
13	土	土曜授業(6時間) 学校公開	27	土	土曜授業(3時間) 公開なし
21	日	都立1次・前期入試			

13日(土)の公開については、緊急事態宣言および感染症予防のために未定です。